



2915

ケンコーマヨネーズ



～サラダNo.1企業を目指す～

ケンコーマヨネーズとは

●業務用食品メーカー

- ①サラダ・総菜類、②タマゴ加工品、③マヨネーズ・ドレッシング類等の製造販売を行う業務用食品メーカー
- 1958年に神戸で創立、現在は東京都杉並区に本社
- コンビニエンスストア、外食、食品スーパー、製パンメーカー、給食などを中心に幅広い業態に製品を提供
- 1,500を超える商品ラインアップ、新商品は年間300アイテム以上(当社単体)
- 売上構成比: サラダ類44.6%、タマゴ類28.8%、マヨネーズ・ドレッシング類24.4%、その他2.2%

●業界における当社の位置づけ

- ロングライフサラダでは、業界トップシェアの42.7%(2017年見込み)
- 卵焼き類の販売額は業界3位の9.9%(2017年見込み)
- マヨネーズ・ドレッシング類の生産量は業界シェア2位の15.6%(2017年)

当社の5つの特長

①メニュー提案力&分野別・業態別の対応

- 食のプロが求めるニーズにあった開発・提案
- コンビニエンスストアから給食まで幅広い業態に対応

②商品開発力

- 高付加価値製品、機能性製品の開発
- 健康・環境を考慮した製品の開発
(例)素材の水分を保持するマヨネーズなど

③素材へのこだわり・品質管理

- (例)じゃがいもの皮を液状飼料化(食品リサイクル)

④製造工程へのこだわり

- (例)静岡富士山工場の連続一貫製造工程

⑤グループシナジー(サラダカフェ・海外事業)

- 本体・関連事業(フレッシュサラダ)、サラダカフェそれぞれが特徴を生かし、情報共有することで、より良い提案を実現
- サラダカフェ: Web上でのサラダ料理情報の交換、百貨店・ショッピングモールへ出店
- 海外事業: インドネシア現地企業との合弁会社設立
マヨネーズ・ドレッシング・ソース類等の製造・販売

新中期経営計画

「KENKO Value Action～価値の創造～」

●企業理念「食を通じて世の中に貢献する。」

- 企業理念の実践を改めて強く推進することで、企業価値を向上させ、「サラダNo.1企業」として成長・発展し続けていく

●CSV経営

- 社会と企業の両方に価値を生み出す企業活動。経営の中核に据える

●3つの事業戦略

- お客様と共にビジネスを創造
- “創り・応え・拡げる”生産体制
- サラダ料理を世界へ

●2020年度目標

- 連結売上高: 850億円 連結経常利益: 46億円

業績動向、株主還元

●決算概要

- 2018/3(実績): 売上高727億円、経常利益41億円
- 2019/3(予想): 売上高770億円、経常利益41億円

●株主還元

- 配当: 配当性向20%、安定配当
- 株主優待: 当社製品提供(1,000円/2,500円相当)